



職名	教授
所属	ソーシャルデザイン工学科
フリガナ	オカバヤシ コウジロウ
氏名	岡林 宏二郎 oka@ce.kochi-ct.ac.jp
学位	博士（工学）（豊橋技術科学大学 1998）

1. 履 歴

学 歴
職 歴

- 1984.3 豊橋技術科学大学大学院工学研究科建設工学専攻修了
- 1984.4 大日本コンサルタント 開発部
- 1986.4 高知高専 土木工学科（助手）
- 1991.4 高知高専 土木工学科(建設システム工学科)（講師）
- 1997.1 高知高専 建設システム工学科（助教授）
- 2010.4 高知高専 環境都市デザイン工学科（教授）
- 2016.4 高知高専 ソーシャルデザイン工学科（教授）

2. 講義・委員会等

講義科目
学内委員会等

- 本 科：地盤工学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 防災工学 土木・建築実験及び測量実習Ⅲ
 専攻科：地盤工学特論 基礎工学特論 防災工学特論 建設工学演習
- 1986.4 - バスケットボール部男子顧問 2005.4 - 2007.3 教務主事補佐
 - 2009.4 - 2011.3 地域連携センター副センター長 2011.4 - 2012.3 地域連携センターセンター長
 - 2012.4 - 環境都市デザイン工学科学科科長 2016.4 - まちづくり・防災コース長

3. 社会的貢献

役員等
公開講座等

- 1991.4 - 2005.3 高知県地盤工学研究会 幹事長 1998.4 - 地盤工学会四国支部 幹事
 - 1995.4 - 1992.3 高知自動車道土佐地区軟弱地盤技術検討委員会 委員
 - 2004.4 - 2005.3 漁村における津波対策基本方針検討委員会 オブザーバー
 - 2005.4 - 2006.3 赤岡町南海地震津波対策検討委員会 委員
 - 2007.4 - 地盤工学会四国支部評議員、地盤地震防災研究委員会 委員
 - 2010.4 - 高知県地盤工学研究会 会長
 - 2010.4 - 2017.3 土木学会四国支部商議員 2014.4 - 2015.3 副支部長
 - 2016.4 - 高知県建設系教育協議会 会長 2010.4 - 2016.3 副会長
 - 2017.6 - 1st ICPE 2018, Kochi 学術部会・副部会長、組織委員会・委員
- 1) 「熊本地震における地盤と構造物の被害」第39回高知県地盤工学研究会（講演会）（2016.8）
 2) 平成23年度～平成25年度「橋梁の維持・管理・補修・補強」講習会 第1回～第5回
 3) 「南海地震による液状化の被害予測」平成16年度土木学会建設技術講習会（2004）

4. 研究活動

専門分野
所属学会
研究テーマ

- 地盤工学 基礎工学 防災工学
- 土木工学会 地盤工学会

主要論文・著書等 （*詳細：URL） http://www.ce.kochi-ct.ac.jp/~oka/su_b3.html
--

- 1) 動的遠心力模型実験装置の開発及び地震防災構造物の耐震補強法に関する研究
- 2) 高知高専型動的一面せん断試験機の開発及び液状化強度試験への適用
- 3) 南海トラフ巨大地震による液状化予測及び港湾構造物の被害予測に関する研究
- 1) 岡林宏二郎 他3名,熊本地震での地盤の液状化被害と地震応答解析法による詳細判定,平成28年自然災害フォーラム&21世紀の南海地震と防災（第11巻）pp.43-50,2017,1
- 2) Fundamental Study on Reinforcement of Existent Fishery Wharf by Press-in Pile, K.Okabayashi 他5名, Press-in Engineering 2015: 5th IPA International Workshop in Ho Chi Minh, pp39-44, July 2015.
- 3) K. Okabayashi 他5名, Numerical Analysis Concerning the Influence on Sheet piles and Surrounding Ground Induced by the excavation Process in Construction of Eco-cycle : Proceedings of 3rd IPA International Workshop in Singapore, pp.40-46,2013,6
- 4) 岡林宏二郎,遠心力模型実験の学生教育への適用, 論文集「高専教育」第34号, pp.469-474, 2011.3
- 5) 岡林宏二郎 他2名,「技術者のための四国地盤図」第IV部 地盤の動的特性とデータベースの活用例, (社)地盤学会四国支部, H21.10.16(共同執筆)

研究プロジェクト・外部資金等

- 1) 「灰テックビーズ混入土の盛土材料への適用性に関する研究」, 研究代表者（東洋電化工業株式会社）(2017)
- 2) 「高精度型動的せん断試験機の開発並びに地盤の液状化強度と残留強度の関係に関する研究」研究代表者(2016-) 3) 「動的遠心力模型実験による漁岸壁の液状化対策工法の開発」, (2016)
- 4) 「南海地震想定液状化マップの高精度化に向けた沖積地盤動的特性の検討」研究代表者(2003)
- 5) 「戸建て住宅における基礎地盤改良工法の開発」, (共同研究) (2006-2007)
- 6) 「補強土構造物の変形特性に関する基礎的研究」(共同研究) (2007-2008)
- 7) 「城郭石垣の地震時安定性評価に関する研究」(土木学会四国支部・研究代表者) (2008)

資格・受賞歴

- 技術士（建設部門・土質及び基礎）第82435号, 防災士N0.105413
- 地盤工学会四国支部 H20年度四国支部賞（研究・論文賞）
 地盤工学会四国支部 H21年度特別表彰（技術開発賞）
 第3回・第4回・第5回 国際圧入学会 IPA 研究助成賞（H22.10）,（H24.10）,（H26.10）